

嗣子として、遺族に代わつて前記の方々に拜謝する以上に、さらにいつそう深い感謝の念を覚える所以である。

昭和三十三年秋

男 明 文書記

尙、本書の圖版は、できるだけ、新しく作製したが、その間の手違いから、意外の失敗をした場合もないではない。例えば、第三圖・その二（俱舎論實義疏のルートグラフ）は、本来スタイン文書番號 P. XXX, 001p の寫眞を入れるべきであつたのが、現物が見あたらなかつたために、草卒に論文内容とは関係のないその一に續くルートグラフの一葉を入れたものである。餘白を借りて讀者の諸氏にお詫びする。